

作成年月日	令和3年5月24日
作成部局課室名	企画県民部地域創生局(地域振興担当)
(地域創生推進本部会議)	

令和3年度 地域再生大作戦の展開

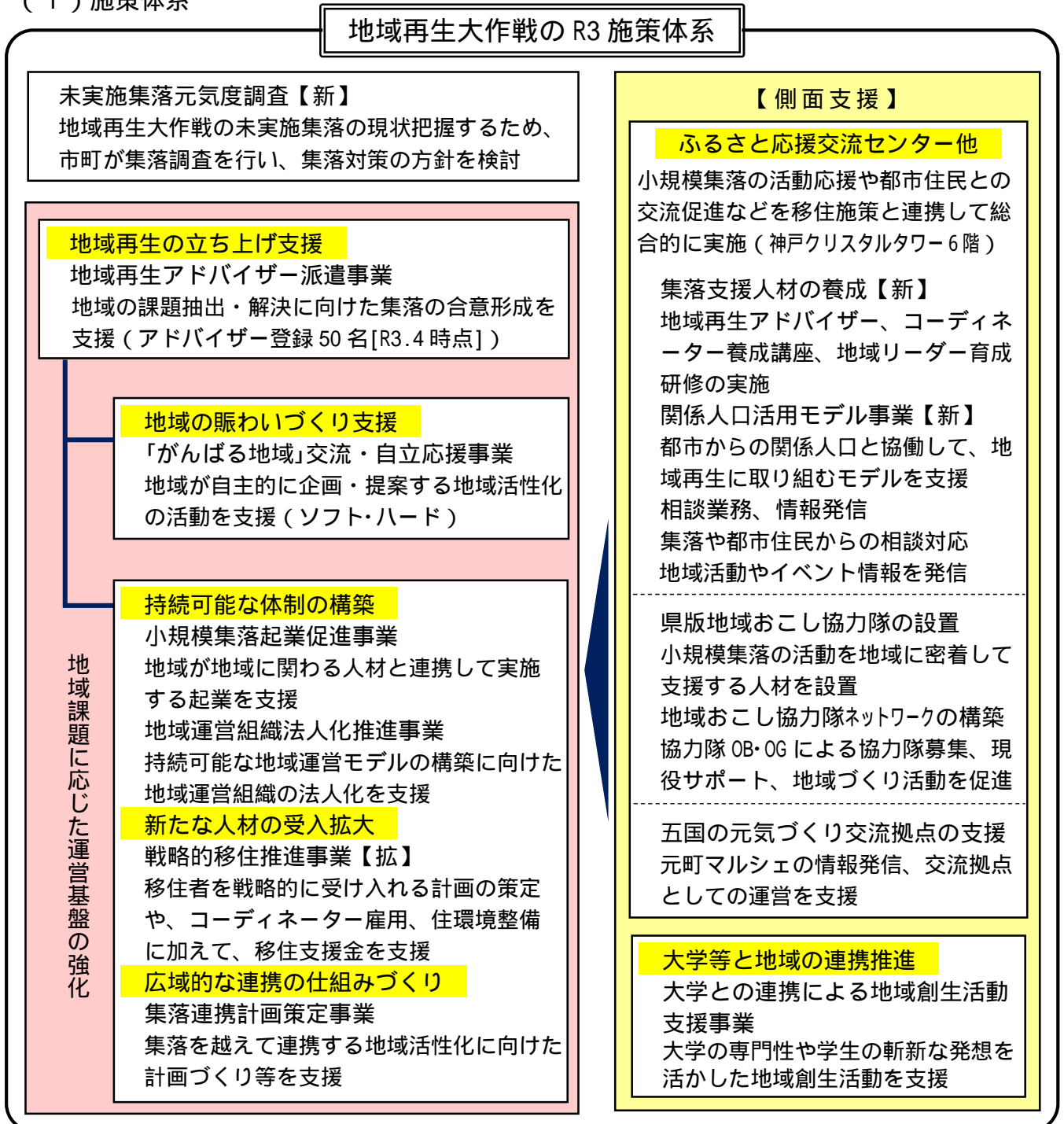
1 目的

過疎化、高齢化の進行により地域の活力が失われつつある多自然地域において、地域の自主的・主体的な取組による賑わいづくりや持続可能な地域づくりを応援する「地域再生大作戦」を展開する。特に、本年度は県・市町連携のもと、地域再生大作戦未実施集落の調査・分析を実施し、大作戦の面的拡大、全県展開を図る。

多自然地域：都市計画法で定める「市街化区域」や緑豊かな地域環境の形成に関する条例で定める「まちの区域」等を除いた地域

2 令和3年度の実施策

(1) 施策体系



(2) 実施地区の採択

令和3年度地域再生大作戦の第1回目採択を下記の58地区(新規21+継続37)とし、小規模集落等の取組を支援する。なお、新型コロナウイルスの感染拡大等により、住民の合意形成等に時間を要し、今回の採択に間に合わなかった地区があることから、準備が整い次第、順次、採択を行う。(補助予定額の単位:千円)

事業区分		新規地区数 (補助予定額)	継続地区数 (補助予定額)	計
【地域の賑わいづくり支援】				
1 「がんばる地域」 交流・自立応援事業	活動支援	4 (4,000)	11 (8,335)	15 (12,335)
	交流拠点 整備支援	1 (3,334)	-	1 (3,334)
	遊休施設 整備支援	1 (10,000)	-	1 (10,000)
【持続可能な地域づくり支援】				
2	小規模集落起業促進事業	1 (1,000)	6 (5,000)	7 (6,000)
3	地域運営組織法人化推進事業	-	7 (7,000)	7 (7,000)
4	戦略的移住推進事業	3 (12,000)	3 (15,975)	6 (27,975)
5	集落連携計画策定事業	8 (7,627)	-	8 (7,627)
【側面支援】				
6	大学との連携による地域創生 活動支援事業	3 (750)	10 (2,500)	13 (3,250)
計		21 (38,711)	37 (38,810)	58 (77,521)

県民局・県民センターごとの内訳

(補助予定額の単位:千円)

項目		阪神北	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
地区数	新規	2	2	0	2	8	2	5	21
	継続	0	6	2	4	9	9	7	37
	計	2	8	2	6	17	11	12	58
取組市町数		2	5	2	4	4	2	3	22
補助予定額		2,990	4,250	1,250	13,750	20,362	14,835	20,084	77,521
小規模集落数		14	34	18	112	223	107	105	613

(参考) 小規模集落数

高齢化率40%以上かつ世帯数50戸以下の集落(市街地等を除く)

高齢化の進行等により613集落(R1.9現在)に増加

項目	H20	H25	H30	R1
小規模集落数	247集落	377集落	577集落	613集落

【未実施集落元気度調査】

地域再生大作戦の面的拡大を図るため、集落の元気度、未実施要因等の調査・分析を実施。(調査主体:市町、調査対象:約300集落)

また、集落調査と併せて支援制度の周知・啓発を行うとともに、農業改良普及センターなど県民局関係機関とも連携し、新規の取組拡大を図る。

[問い合わせ先] 企画県民部地域創生局(地域振興担当) TEL: 078-362-4314

参考資料

1 「がんばる地域」交流・自立応援事業

地域資源を活用した都市農村交流や特産品開発、PRイベント、計画づくりなど、地域が自主的に企画・提案する取組を支援（累積取組数 H25～R2：121 地区）

(1) 地域の活動支援

【補助対象】地域活性化に資する活動に要する経費

【補助額】 単独集落：定額（上限 500 千円）

複数集落：定額（上限 1,000 千円）



盆おどり三重の輪の復活
（新規 No.2 豊岡市弘道）

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世帯数 (戸)	高齢 化率 (%)	事業内容 (地域の活動内容)
1	上郡町	ふなさか 船坂	12	525	46	地域の魅力を発掘し、桜並木を活用したフェスタの開催、農業体験や特産品開発等を通じて、地域内外の交流を促進
2 (新)	豊岡市	こうどう 弘道 (出石)	16	1,587	33	昔の盆おどり大会の復活、お寺巡りマップ作成を通じて、地域の伝統文化継承や地域内外の交流を促進
3	朝来市	いくの 生野 (生野)	12	1,110	41	生野鉦山町の文化的景観等の地域資源を活かした体験ツアーや空き家を活用した宿泊体験等の実証イベントの開催
4 (新)	南あわ じ市	まつほ 松帆 (西淡)	13	1,638	36	慶野松原を活かした夕日スポットづくり、松林内の休憩所を活用したカフェやライトアップイベント等の開催
4 市町		4 地区				

注) 表中の No に (新) とあるのは、今回新たに取組む地区（以降の事業も同様に表記）

【継続地区】姫路市^{あそ}苜野地区 他 9 市町 10 地区

(2) 地域の活動拠点等整備支援

（累積取組数 H26～R2：25 地区）

【補助対象】小規模集落等を含む地域（小学校区等）の活動交流拠点の整備・改修に要する経費

【補助額】 県 1/2、市町 1/4（上限 10,000 千円）



大学や関係人口との交流拠点
の整備（新規 NO.1 洲本市竹原）

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世帯数 (戸)	高齢 化率 (%)	事業内容 (拠点の整備、活動内容)
1	洲本市	たけはら 竹原 (洲本)	1	3	83	空き家を改修し、地域住民と連携大学や関係人口との交流拠点・宿泊所を整備のうえ、外部人材の受け入れを促進
1 市		1 地区				

(3) 遊休施設整備支援

遊休施設（学校施設、農協等）を活用したカフェや特産品加工所、宿泊所など、活性化拠点の整備を支援
（累積取組数 H28～R2：5 地区）

【補助対象】小規模集落等を含む地域（小学校区等）の活動拠点とする遊休施設の活用計画の策定、改修に要する経費

【補助額】ア 計画策定：定額（上限 1,000 千円）
イ 拠点整備：県 1/2、市町 1/4
（上限 20,000 千円）



整備予定の旧染河内幼稚園
（新規 No.1 宍粟市染河内）

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世帯数 (戸)	高齢 化率 (%)	事業内容 (遊休施設の利活用内容)
1	宍粟市	そめごうち 染河内 (一宮)	4	423	38	旧染河内幼稚園を整備し、カフェや発酵・木工をテーマとした物販・体験施設、地域内外の交流スペース等に活用
1 市		1 地区				

【参考：整備完了した施設】

市町名	地区名	整備内容（整備施設・供用開始年度）	管理団体
豊岡市	みはら 三原	どぶろく製造所（旧三原小学校・R2）	竹野町三原区
新温泉町	はるき 春来	かきもち加工所（旧春来小学校・R1）	春来区
丹波篠山市	ふくすみ 福住	缶詰加工所、カフェ（旧福住小学校・H30）	NPO 法人 SHUKUBA
丹波篠山市	おくも 大芋	宿泊所等（旧大芋小学校・R1）	一般社団法人おくも村
宍粟市	はんせ 繁盛	ゲストハウス（旧繁盛小学校・R2）	NPO 法人 More 繁盛

2 小規模集落起業促進事業

地域（小規模集落等を含む）が地域に関わる人材（地域おこし協力隊、NPO 法人等）と連携して実施する生活支援サービスや特産品開発等の起業を支援（累積取組数 H27～R2：26 地区）

【補助対象】 起業化に要する経費（生活支援や特産品開発等）

【補助額】 定額（1 年目：上限 1,000 千円、2・3 年目：上限 500 千円（生活支援サービスの場合、別途加算あり））



薬草カミツレ(カモミール)の加工品開発
(新規 No.1 朝来市与布土)

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世帯数 (戸)	高 齢 化 率 (%)	事業内容 (起業の内容)
1	朝来市	よふと 与布土 (山東)	10	501	41	耕作放棄地を活用し保湿効果のある薬草カミツレの栽培、加工品開発（エッセンシャルオイル、入浴剤等）・販売
1 市		1 地区				

【継続地区】

No.	市町名	地区名	事業内容
1	小野市	しもとうじょう 下東条	地元食材を用いた弁当提供等のサービス事業
2	宍粟市	はが 波賀	閉店した町内唯一のスーパーを借用し購買店舗を運営
3	豊岡市	おくやま 奥山	食肉解体処理施設を整備し、ジビエ料理等の開発・販売
4	丹波篠山市	ふくすみ 福住	空き家をゲストハウスとして改装し、体験施設として活用
5	洲本市	おおもりだに 大森谷	一次産業支援の体験カリキュラムを企画・運営
6	淡路市	こうりゅうじ 興隆寺	ジビエ加工施設を活用した加工品の開発・販売
6 市		6 地区	

【参考：代表的な事業化成功例】

市町名	地区名	事業内容	採択 年度
上郡町	くらい 鞍居	特産のモロヘイヤを加工し、瓶詰め販売。鞍居モモを使用した新商品の開発に着手している。	H27
朝来市	たけだ 竹田	鹿肉加工施設を立ち上げ、飲食店や道の駅に販売。その後組織を法人化し、飲食店を令和 2 年度に開業。	H27
丹波篠山市	あかの 岡野	神戸大学と連携し、山の芋を使ったスイーツを開発・販売。店舗・イベント出展での販売数を伸ばしている。	H28

3 地域運営組織法人化推進事業

持続可能な地域運営モデルを構築するため、地域運営組織の法人化に向けた取組を支援(累積取組数 H28～R2:15 地区)

【対象団体】地区全体で収益事業に取り組む地域団体

【補助対象】地域団体を法人化する取組及び起動時の経費(計画策定費、法人設立に要する書類作成費、事業の起動時の経費等)

【補助額】定額(上限 1,000 千円)



旧繁盛小学校を利活用したレストラン、ゲストハウス運営組織の法人化(継続 No.1 宍粟市繁盛)

【新規地区】 該当なし

【継続地区】

No.	市町名	地区名	事業内容
1	宍粟市	はんせ 繁盛	旧繁盛小学校を利活用した特産品づくりやゲストハウスを運営する組織を法人化【R2:NPO 法人】
2	佐用町	さねもり 真盛	高齢化や後継者不足の問題を解消するため、薬草(よもぎ等)栽培や里山林整備に取り組む団体を法人化【検討中】
3	豊岡市	とよおか 豊岡	地域コミュニティ計画づくりや地域運営組織の取組を継続的に支援する中間支援組織を法人化【R3:一社】
4	丹波篠山市	ふくすみ 福住	旧福住小学校を利活用した食品加工所やカフェ、貸しオフィス等を運営する組織を法人化【R1:NPO 法人】
5	丹波篠山市	じょうなん 城南	子育てママを対象としたカフェ、子供の居場所づくり、特産品開発等を運営する女性主体の運営組織を法人化【検討中】
6	丹波市	おおじ 大路	田舎体験や郷土料理が楽しめる農泊ツアーや空き家バンク事業に取り組む組織を法人化【R1:一社】
7	淡路市	こうりゅうじ 興隆寺	市が整備する滞在型市民農園、キャンプ場、ジビエ加工施設や農家レストランを管理運営する組織の法人化【R2:合同会社】
6 市	7 地区		

【参考：代表的な法人化事例】

市町名	地区名	団体名	法人形態	事業内容	法人化年度
丹波篠山市	ひおき 日置	コベク口	(株)	地域特産品開発、販売	H29
神河町	てらまえ 寺前	寺前村振興公社	(株)	食料品販売、店舗運営	H30
淡路市	いわや 岩屋	恵美寿	(株)	直売所、レストラン運営	H30

4 戦略的移住推進事業【拡充】

東京圏など県外からの若手移住者や二地域居住者を戦略的に受け入れる地域計画の策定や、移住コーディネーターの雇用、住環境の整備及び移住後の生活を支援
 (累積取組数 H28～R2：完了 3+ 継続 3=6 地区 [移住実績 38 世帯 81 人])

ア 計画策定支援

【補助対象】計画策定の支援(アドバイザー経費、空き家調査、受入体制の整備等)

【補助額】定額(1年目：上限2,000千円/年、2年目以降：上限1,000千円/年)

イ 移住コーディネーター雇用支援

【補助対象】人件費、活動費(旅費、研修費等)

【補助額】定額(上限3,000千円/年)

ウ 住環境整備支援【拡充】

【補助対象】空き家の改修費

【補助額】県2/3、市町1/3(上限5,000千円/戸)

エ 移住促進支援(移住支援金)【新設】

【補助対象】移住後の生活に要する経費を支援

【補助額】定額(1,000千円/世帯)



お試し移住整備予定の空き家
 (新規 No.3 丹波市佐治)

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世 帯 数 (戸)	高 齢 化 率 (%)	事業内容
1	猪名川町	おおしま 大島	11	1,151	41	空き家情報の収集、住民アンケート・ワークショップを通じた移住計画の策定
2	朝来市	よふど 与布土 (山東)	10	501	41	空き家情報の収集、プロジェクト会議開催による移住推進計画の策定、移住コーディネーターの配置、広報活動の展開
3 (新)	丹波市	さじ 佐治 (青垣)	22	825	36	空き家の状況が見えるMAPづくりや移住計画策定ワークショップ開催、移住コーディネーターの配置、イベント出展
3市町		3地区				

【継続地区】

No.	市町名	地区名	事業内容
1	養父市	しゅくなん 宿南	空き家調査と不在所有者との転売調整、小学校やPTAの参画による子育て支援の検討
2	丹波篠山市	ふくすみ 福住	Iターン者が移住者の開業支援も含めてサポートし、古民家ホテル、パン屋、自転車工房等、魅力ある宿場町へと発展
3	淡路市	いくた 生田	そばカフェを核とした田舎暮らし体験や交流会の開催、お試し住宅の活用
3市		3地区	

5 集落連携計画策定事業

地域運営組織等の複数集落による広域的支援を促進するため、基本計画や地域活性化プロジェクト等の計画づくりを支援（累積取組数 H27～R2：28 地区）

【補助対象】計画策定等に要する経費（アドバイザー経費、ワークショップ・広域連携活動経費等）

【補助額】定額（上限 1,000 千円）



アドバイザーを交えたワークショップ（新規 No.1 三田市志手原）

【新規地区】

No.	市町名	地区名 (旧町)	集 落 数	世帯数 (戸)	高齡 化率 (%)	事業内容
1 (新)	三田市	しではら 志手原	9	918	41	地域ぐるみの農業支援、遊休農地の活用、特産品開発等の活性化計画
2 (新)	加西市	ありた 在田	12	1,442	37	地域課題を整理し、地区全体で将来像を共有したまちづくり計画
3 (新)	豊岡市	たけの 竹野 (竹野)	17	1,029	39	多様な住民意見を反映した事業、運営体制、人材育成等の地域づくり計画
4 (新)	養父市	みたに 三谷 (養父)	3	198	43	住民ワークショップ等により各世代の課題を踏まえた地域づくり計画
5 (新)	朝来市	いとい 系井 (和田山)	15	1,038	37	地域課題の変化を踏まえた将来像や集落間連携強化に向けた計画の見直し
6 (新)	朝来市	わだやま 和田山 (和田山)	22	2,149	28	住民アンケートを踏まえた新たな将来像の実現に向けた計画の見直し
7 (新)	南あわ じ市	なだ 灘 (南淡)	14	258	48	灘黒岩水仙郷の再整備と連携し、持続的な管理運営体制や産業活性化等を計画
8 (新)	淡路市	おおまち 大町 (津名)	10	668	32	地域の魅力を活かした交流・移住の拡大、福祉活動の充実等に向けた事業計画
7 市		8 地区				

【代表的な策定計画】

市町名	地区名	事業内容	実施 年度
丹波 篠山市	きさやまとうぶ 篠山東部	篠山東部の 6 地域が連携し、田舎暮らし等が体験できるサイクリングコースづくりの計画を策定	H29

6 大学との連携による地域創生活動支援事業
 持続可能な地域創生・再生の仕組みを構築するため、
 地域と大学等が連携し地域創生に資する活動を支援
 (累積取組数 R2: 12 地区 14 大学)

【補助対象】地域創生を目的に大学等と地域等が協働
 して行う活動に要する経費

【補助額】定額(上限 250 千円)



外国人と地域住民の交流
 (新規 No.1 甲南女子大学国際学部)

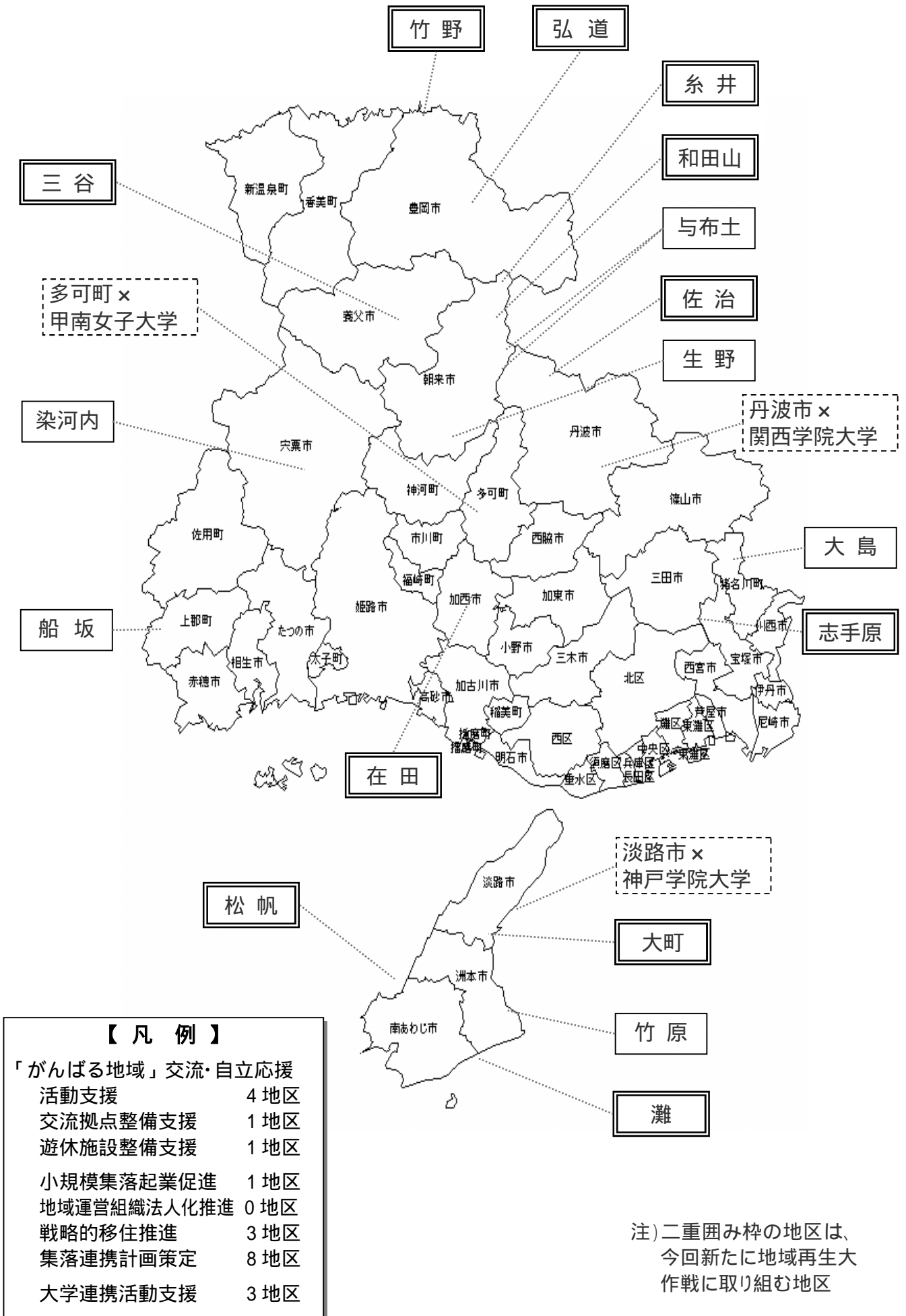
【新規地区】

No.	団体名	活動地域	事業内容
1	甲南女子大学 国際学部	多可町	技能実習生等の外国人と地域住民の文化交流等を行い、多文化共生を促進
2	関西学院大学 総合政策学部	丹波市	古民家再生事例のフィールドワークによる課題発掘や改善方法の提案
3	神戸学院大学 グローバル・コミュニケーション学部	淡路市	藍染ミツロウラップ(藍染生地を蜜蝋で被覆、天然素材エコラップ)の開発
3 大学		3 市町	

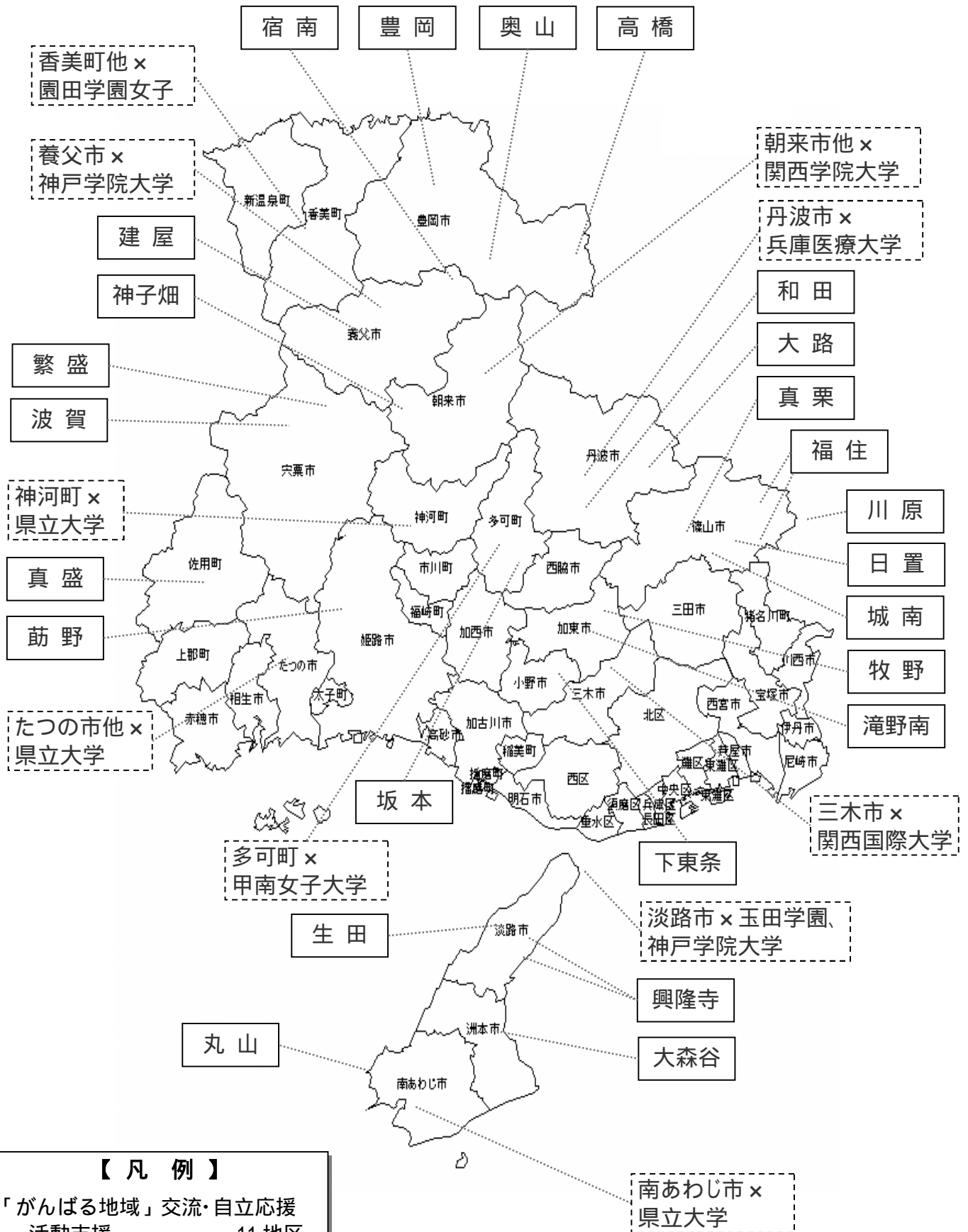
【継続地区】

No.	団体名	活動地域	事業内容
1	関西国際大学 経営学部	三木市	商工会と連携した活性化イベントの企画・調整、消費者動向調査
2	甲南女子大学 八千代サテライト	多可町	休耕田を活用したハーブの栽培と加工品開発、直売所での販売
3	かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会 ・兵庫県立大学大学院経営研究科	神河町	まち歩き調査や景観形成のアイデア提案、アグリフードビジネスの調査研究
4	NPO 法人ひと・まち・あーと ・兵庫県立大学環境人間学部	たつの市 相生市	空き家活用と地域の生業(醤油等)の継業を一体的に支援するモデル構築
5	園田学園女子大学 人間教育学部	豊岡市 香美町	小学生へのふるさと教育、歴史文化に関する都市農村交流
6	神戸学院大学 現代社会学部	豊岡市 養父市	地域課題解決に向けた政策提言、PRポスター制作、フォーラム開催
7	関西学院大学 総合政策学部	朝来市	竹田地区の町屋のモデル化などフィールドワークを通じた地域資源の調査
8	兵庫医療大学 薬学部	丹波市	婦人病等に効果のある薬草(当帰)の生産拡大、商品開発・販売、薬草教室等
9	兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科	南あわじ 市	慶野松原でのまちづくり活動支援や三原高校との探求学習プログラムの実施
10	株式会社 恵美寿 ・玉田学園、神戸学院大学等	淡路市	淡路島タコステで行う体験・交流イベントの企画・検討
10 地区、12 大学		12 市町	

新規地区位置図



継続地区位置図



【凡例】

- 「がんばる地域」交流・自立応援活動支援 11地区
- 小規模集落起業促進 6地区
- 地域運営組織法人化推進 7地区
- 戦略的移住推進 3地区
- 大学連携活動支援 10地区

(参考) 地域おこし協力隊の設置状況 (令和3年4月時点 (見込含む))

県民局	市町	国制度	県版	計	備考
阪神北	三田市		1	1	
北播磨	多可町	7	2	9	
中播磨	姫路市	2	2	4	
	市川町	1		1	
	神河町	2	1	3	
西播磨	宍粟市	8	2	10	
	佐用町	7	3	10	
	上郡町		2	2	
但馬	豊岡市	34	2	36	
	養父市	8	3	11	
	朝来市	8	2	10	
	香美町	3	3	6	
	新温泉町	10	2	12	
丹波	丹波篠山市	6	3	9	
	丹波市	2	3	5	
淡路	洲本市	6	1	7	
	南あわじ市	1	2	3	
	淡路市	7	2	9	
小計		112	36	148	
神戸	神戸	4		4	市独自制度
合計		116 (17市町)	36 (17市町)	152 (19市町)	

【県版地域おこし協力隊の令和2年度活動事例】

当初想定を超える多様な人材や活動が幅広く展開されている

市町名	配置名	活動内容
佐用町	小規模集落支援員 (協力隊OB)	南光ひまわり館の運営とともに、町内13地域づくり協議会への助言・提案等に取り組む。地域おこし協力隊OBとして培ったネットワークを活かし、積極的に活動している。
朝来市	まちづくり指導員 (地元行政経験者)	市職員、自治会長としての経験を活かし、地域自治協議会ごとの「地域カルテ」の作成等を通じて、地域の課題把握や活性化を支援している。
新温泉町	地域運営組織設立推進員 (地元行政経験者)	町内初の地域運営組織の設立を支援するため、元消防職員の経験を活かしつつ、各地区の要望のとりまとめ、行政との連絡調整等に取り組んでいる。
丹波篠山市	獣がい対策推進員 (大学生 : 通いから移住)	NPO法人と連携し、高校生に獣害について知ってもらう活動や、黒豆畑で都市部からのボランティアと農作業を実施。放棄田を活用した畑の維持管理作業にも取り組んでいる。
丹波市	まちづくり指導員 (地元まちづくり活動実践者)	自治協議会の新たな地域づくり事業の開始を支援するため、地域の総会や役員会、自治協議会連絡会等に参加することで住民のニーズをくみ取り、助言やサポートに取り組んでいる。
洲本市	地域おこしマイスター (東京都立大学助教 : 通い対応)	学生時代から市の地域づくりに関わる。大学助教としての知見を活かし、トレイルコースの整備、地域情報誌の作成、地形模型の作成等を通じて、地域の活性化に取り組んでいる。